

上ノ国の夏の祭典
火まつり熱く開催

8月14日、本町における最大のイベント「エゾ地の火まつり」が上ノ国小学校グラウンドにて開催され、地元やお盆の帰省客などで賑わいました。

会場では、町内外からの多彩な出店が立ち並び、イベントの開催を告げるアナウンスとともに、昼の部の目玉でもある「真夏のクイズまつり」が始まり、上ノ国クイズや一般クイズなどの様々な難問が出題され、子どもから大人までが豪華景品を求めて参加しました。



ドア体験ができる親子の休憩スペース「山岳村」では、子ども達がトンネルアスレチックやボールプールなどを時間を忘れて楽しんでいたのが印象的でした。

夜の部では、北海道出身のシンガー「佐藤広大」さんのライブが「佐藤広大」さんのS.A.K.O.I.ソール祭りでのパフォーマンスに出演した北海道大学「縁」の演舞、皆で踊る上ノ国音頭が披露され、そして龍炎太鼓では今年入会した町内の女子小学生5人による演奏も行われ、多くの方から温かい拍手が送られていました。



まろじやまのこころの舞
人形の舞

7月29日、平成29年度戦略的芸術文化創造推進事業の一環として、糸あやつり人形劇団「一糸座（結城一糸座長）」による公演が、ジョイじよぐらにて開催されました。

東京に本拠を置く一糸座は、寛永年間より続く結城座から独立した結城一糸氏により創設され、日本はもとより、海外でも多数の公演を行い高い評価を受けています。今回の公演では牛若丸と弁慶の出会いを描いた「橋弁慶」のほか2つの演目が行われ、舞台で結城一糸氏が操る人形がまるで生きているかのよう躍動すると、来場者は時に感嘆の声をもらし、普段なかなか目にすることができない伝統の技に感じ入っていました。

